

『特定非常災害指定』の市野川・都幾川 水位状況 <※洪水痕跡調査は自身の身長から目視観測>  
(R元年10月13日、午前中の緊急洪水観測)



■市立新宿小東側の市野川水位 (余裕高 約 1.4m)  
後方の建造物は、「武蔵丘短期大学」校舎です。



■吉見百穴前 市野川本流の水位 (余裕高 約 1.3m)。  
左岸堤防は、サクラ並木です。



■市野川・滑川合流地点。後背地は、藤曲区画整理地。  
サクラ並木堤防より撮影。右からは滑川が流入。



■天神橋水位観測地点 (10:25頃)。余裕高約 1.4m。  
区画整理で約 5m 右岸堤防を拡張した効果、抜群！！



■市野川と交差する国道 407 号天神橋交差点。  
右岸には斜めの水位標。兩岸とも越流の痕跡なし。



■天神橋より上流の市野川の河況 (10:30頃)。  
越流の痕跡無し。堤防端場から余裕高約 1.4m。



■都幾川矢来用水路の決壊、田畑の冠水状況（11時）。



■矢来堰魚道設置個所の堰を見たかったが危険と判断。都幾川左岸堤防の内堤と外堤（洪水が発生中）11時。



■都幾川左岸堤防からの越流水。市立南中学校の校庭まで浸水。フェンス等倒壊。



■神戸用水路は、氾濫で完全に破損。魚類の死骸が多い。通行不可の「立て看板」あり。遠方は、トイレ・四阿。



■鞍掛橋（冠水橋）に留まった流木群（高さ約2m）。四阿横の藤棚は破壊され姿を消した（11時30分）。下流の「稻荷橋（冠水橋）」も同様の流木群あり。



■左岸樹林帯の東松山市観光協会「BBQ施設」は壊滅。協会事務所のBOXは、下流へ約80m流されている。